

生産者からの園児へ新鮮なソラマメが届きました

ソラマメさやむき初体験！



- 1 ソラマメの色、形、匂い、感触を体験しました
- 2 「見て〜ソラマメくん出てきたよ!!」と喜んでいました
- 3 「早く食べたいな〜♪」茹で上がりが楽しみです

6月1日、向原保育園で、ソラマメの皮むき体験を行いました。

参加したのは、きりん組4・5歳児15人。硬いさやから、小さな手で大きなソラマメを一つずつ丁寧に取り出しました。

「おへそがあるよ!」「ソラマメのベッドってふかふかなんだね!」と子どもたちは大興奮。特に、「ぜひ子どもたちに」と生産者の相川一夫さん(女化町)からプレゼントされた珍しい赤茶色のソラマメには、みんなビックリしながらも、興味津々でした。

ソラマメは、その場ですぐ茹でられ、子どもたちのおやつになりました。あっという間にみんな完食。なかには、皮付きのまま食べる子も。「皮もおいしいよ!」みんなキラキラの笑顔でした。



さくらぐみ



子どもたちはザリガニのようすかんさつうちかえ様子を観察し、お家に帰しました

うしく ほうくえん とも え か
牛久みらい保育園のお友だちがザリガニの絵を描きました。
ほうくえんちが ようすいろ つか
保育園近くの用水路で釣ってきたザリガニ。子どもたちは割りばしペンを使っ
すみ か え いろ め
て墨でザリガニを描き、絵の具で色を塗りました。工夫したことはザリガニの色
あか くら ちゃいろ え ぐ ま ひょうげん とも
を赤や黒、茶色の絵の具を混ぜて表現したこと。お友だちのキャンバスにはたく
さん こそいゆた えが
さんの個性豊かなザリガニが描かれました。

